



6次産業化・地産地消メールマガジン

令和6年5月27日発行 第274号



6次産業化や農商工連携、地域資源の活用に取り組んできた方や、食・農・観光で新しいビジネスのための補助金を探されている方に向け、「農山漁村発イノベーション」を解説するセミナーを開催

株式会社船井総合研究所では、農林水産省が推進する「農山漁村発イノベーション」について、補助事業の詳細や活用事例等を解説するセミナーを開催します。

【本セミナーで学べるポイント】

1. 農山漁村発イノベーションの全貌と有効な活用方法が分かります
令和4年度からスタートした農山漁村発イノベーション。開始3年目を迎えた今だからこそ、その取り組みの狙いと活動を支える補助金について、日本で一番詳しくお話し致します。
2. これまでの6次産業化、農商工連携との親和性について明らかにします
これまでの6次産業化や農商工連携とのつながりや違いがよくわからないとの声も聞かれます。本セミナーでは、これまでの6次産業化や農商工連携の取り組みとの親和性を明確にし、農山漁村発イノベーション事業を有効活用できるヒントについてお話致します。
3. 農山漁村発イノベーションの先行事例、推進イメージを紹介します
令和4年度、令和5年度の農山漁村発イノベーション推進事業及び整備事業において採択された事業や、既存のモデル事例を用いて推進イメージを説明するので、受講後すぐに補助事業を用いた取り組みに向けてアクションを起こせるようになります。
4. 農山漁村発イノベーションの補助事業と補助金の詳細についてお伝えします。
実際にどんな目的の活動が補助対象となり、どれくらいの金額が補助されるのか。その補助金はどれくらいの期間が対象となり、どのような内容が対象費となるのかなど、押さえておきたい重要なポイントについて丁寧にお答え致します。
5. 農山漁村発イノベーションをはじめるために
令和7年度の補助事業申請を見据えて、今年度中にどのようなスケジュールでどのような準備を進めれば良いのか、具体的なアクションプランを、最新の情報を交えてご提示致します。

【講座内容】

- 第1講座
農山漁村発イノベーションをおすすめする理由
農山漁村を舞台に6次産業化から続く流れとこれから農山漁村発イノベーションが果たす大きな可能性と役割について、弊社の視点を交えながらお話いたします。
株式会社 船井総合研究所 伊藤 順

- 第2講座
農山漁村発イノベーションの理解を深め、事業を促進するために
農山漁村発イノベーションが目指すビジョンや取組みの本質、そして
補助事業の詳細について、政策を推進する農林水産省の主担当者から
詳しくお話いただきます。
農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 課長補佐 高島 寛
- 第3講座
豊富な優良事例から成功する農山漁村発イノベーション実践のヒントを学
ぶ豊富な優良事例の中から、特に近年目覚ましい成長を遂げられている
株式会社デイリーファームの専務取締役市田氏をお招きし、養鶏業から
“卵のテーマパーク”へ事業を発展され、愛知県常滑市内でも有数の観光
地として年間15万人の来客と地域雇用の創出に貢献している現場の取組み
事例をお話し頂きます。
また、長年多様な6次産業化支援に取り組んできた船井総合研究所前田か
らは、豊富な支援事例の中から、農山漁村発イノベーションの補助事業を
有効活用するヒントになる事例を複数取り上げながらお話いたします。
株式会社 デイリーファーム 専務取締役 市田 旭宏
株式会社 船井総合研究所 前田 輝久
- 第4講座
事業イノベーションを起こすポイントを学ぶパネルディスカッション
農山漁村発イノベーションを実践し、成功させるポイントについて、
政策、事業、支援、それぞれの現場の最前線に立つ3名の講師を交え、
ディスカッション形式で学びます。
農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課 課長補佐 高島 寛
株式会社 デイリーファーム 専務取締役 市田 旭宏
株式会社 船井総合研究所 前田 輝久
株式会社 船井総合研究所 伊藤 順
- 第5講座
さあ、農山漁村発イノベーションを始めよう！
農山漁村発イノベーションを始める上で必要な勘所を、セミナーの
まとめとしてお伝えいたします。
株式会社 船井総合研究所 伊藤 順

【参加料金】
無料

【日時・会場】
2024年06月13日（木）13:00～15:00（オンライン）
2024年06月14日（金）13:00～15:00（オンライン）
2024年06月20日（木）13:00～15:00（オンライン）
2024年06月27日（木）13:00～15:00（オンライン）

※各回同じ内容です。ご都合のよい日時をお選びください。

【詳細、お申し込み先】
<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/115142>

【問い合わせ先】
セミナーお問い合わせ
https://www.funaisoken.co.jp/form/seminar_qa?contact_number=115142
株式会社船井総合研究所 地方創生支援部
<https://food-business.funaisoken.co.jp/>
<https://machiokoshi.funaisoken.co.jp/>

◇ メルマガの配信登録・解除はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

◇ 農林水産省では、これまでの6次産業化を発展させた
「農山漁村発イノベーション」の取組を支援しています。

詳しくはこちら（農林水産省HP）

<https://www.maff.go.jp/j/nousin/inobe/index.html>

*** 【 発行元 】 *****

農林水産省 農村振興局 農村政策部
都市農村交流課
〒100-8950 東京千代田区霞が関1-2-1
代表：03-3502-8111（内線：5446）
ダイヤルイン：03-6744-2497